

# 6月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1 休館日	2	3	4	5	6	7 休館日
8 資源リサイクル活動 8:00~ 囲碁ボール大会 9:00~	9 臨時休館日	10 人権を考える日	11	12	13 国安地区人権教育 推進協議会総会 19:30~	14 休館日
15 休館日	16	17	18 びん・ペットボ トル等	19 さわやか女性学級 セルフリンパマッサージ 10:00~	20	21 休館日
22 休館日	23	24	25 古紙 国ちゃんカフェ 10:00~	26 ほがらか人生大学 「歌声広場」10:00~	27	28 休館日
29 休館日	30					

2025年(令和7年)6月号

西条市のホームページや右のQRコードより  
公民館だよりのカラー版もご覧ください



No.391  
公民館  
だよりの

# くにやす 6月

〒799-1323 西条市桑村127番地1  
電話・FAX: 0898-66-5028  
E-mail: kuniyasu-k@saijo-city.jp

国安地区4月末現在 前月対比  
男 1,697人 (+4)  
女 1,908人 (-3)  
計 3,605人 (+1)  
世帯数 1,838戸 (-2)

~国安地区愛護班連絡協議会よりお知らせ~

## 資源リサイクル活動にご協力ください!

○日 時 6月8日(日) 8:00~  
※雨天予備日は6月15日(日)

○収集品目 新聞、雑誌、段ボール

- (注)
- 種類ごとに分けて紐で縛っておいてください。
  - 布類、金属類、びん類(ビールびん含む)は回収しません。
  - 団地は実施しません。

## 国安俳句会学級生作品 (5月句会)

ひさ 久に訪ふ一茶の句碑や花は葉に  
たまし 玉串の櫛の色も五月かな  
さかき 鐘樓の屋根建立や燕来る  
しろうろ 風薫る山に古代の住居跡  
かぜかお やま 色紙舞ふ古刹の藤の真つ盛り  
しきしま 色紙舞ふ古刹の藤の真つ盛り

越智 綾子  
菅生 正恵  
近藤 憲史  
越智 椿

## 公民館の資源ごみ等拠点回収 ストックハウスのご利用について

開館日の9:00~16:00 ※土・日も持込可能です

《対象ごみ》

- 缶(飲食用のアルミ缶・スチール缶)
- 古紙(雑誌・雑紙・ダンボール・新聞紙)
- ペットボトル(PET表示のあるもの)
- 水銀系ごみ(蛍光灯・蛍光球・体温計)※割れていないもの

開館時のみ

・充電式電池(館内に回収ボックスがあります)

ルールに沿った分別・梱包でお出しください

## にこにこブック

新刊が入っています。見に来てくださいね!

- |                                |        |
|--------------------------------|--------|
| 1 架空犯                          | 東野圭吾   |
| 2 指先に魔法                        | 三浦しおん  |
| 3 菅原伝授手習鑑                      | 三浦しおん  |
| 4 青い壺                          | 有吉佐和子  |
| 5 その復讐お預かりします                  | 原田ひ香   |
| 6 はじめてでも「かわいい」がつくれるかぎ針編みのあみこもの | もちだあかり |
| 7 大谷翔平に学ぶポジティブ思考で運命を拓く力        | 児玉光雄   |

にこにこブックコーナーは公民館1階ロビーにあります。お気軽にご利用ください。

にこにこブックは地域の皆さんの文庫です。お読みにになりたい本がございましたら、『公民館まで』ご希望をお知らせください。

## 高齢者交通安全教室を開催します

自動車を運転される高齢者の方を対象に、体験型の交通安全教室を開催します。ドライブレコーダーによる御自身の運転の再確認や急発進防止装置などを体験することができます。ぜひ、御参加ください。

○日 程: 令和7年6月30日(月)

○時 間: 午前の部 9時~12時、

午後の部 13時30分~16時30分

※申込時にどちらか希望をお伝えください。

○場 所: 西条ドライビングスクール(西条市石田284番地)

○対 象: 市内在住のおおむね65歳以上の方で、自動車  
運転免許をお持ちの方

○定 員: 午前・午後でそれぞれ20人(先着順)

○応募締切: 6月18日(水)

○その他: 当日は運転免許証と、眼鏡等運転に  
必要なものをお持ちください

○申込先: 西条市役所危機管理課くらし安全係  
TEL0897-52-1284(直通)

■令和7年度 第1回国安公民館協力委員会の開催 4月24日(木)

第1回国安公民館協力委員会が開催され、今年度の事業計画等が審議されました。地域のみなさんにご協力いただきながら、事業を推進していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。  
今年度の委員の方々をご紹介します。(順不同、敬称略)

役職名	氏名	役職名	氏名
高田自治会長	長井 章文	国安地区老人クラブ会長	木原 偉和雄
正法寺自治会長	松木 来	社会福祉協議会国安支部長	藤原 謙治
桑村自治会長	南條 博	国安地区民生児童委員会	黒川 知子
国安下自治会長	豊島 定二	公民館自主学級長	砂田 孝夫
国安上自治会長	檜垣 元広	消防国安分団長	越智 福明
団地自治会長	小谷 弘	(スポ少) ソフトボール代表	長井 良太
新市自治会長	岸 洋介	(スポ少) ミニバス代表	越智 美幸
国安小学校長	黒河 典子	(スポ少) サッカー代表	藤原 浩二
国安小学校 PTA 会長	青野 秀昭	(スポ少) バレーボール代表	田鍋 辰見
国安地区愛護班連絡協議会会長	元木 篤美	チーム KUNIYASU 会長	田口 勝敏
東予西中学校 PTA 副会長	田中 清充	学識経験者	渡瀬 賢治
		学識経験者	上岡 悍

【令和7年度 国安公民館事業のご紹介】

<b>4月</b> ○第1回国安公民館協力委員会	<b>5月</b> ○公民館学級長会 ○運動会役員会 ○国安地区人権教育推進協議会役員会 ○国安小学校・地域運動会	<b>6月</b> ○国安地区囲碁ボール大会 ○国安地区人権教育推進協議会総会 ○さわやか女性学級① ○ほがらか人生大学① ○国安放課後子ども教室実行委員会
<b>7月</b> ○第1回青少年健全育成協議会 ○なごやか料理教室① ○盆踊り講習会 ○ほがらか人生大学② ○第1回敬老会打ち合わせ会 ○チャイルド・サマー・スクール	<b>8月</b> ○国安地区合同盆踊り ○第1回国安地区ふれあい文化祭実行委員会 ○第2回敬老会打ち合わせ会 ○チャイルド・サマー・スクール	<b>9月</b> ○なごやか料理教室② ○国安地区敬老会事業 ○ほがらか人生大学③ ○たのもづくり集会
<b>10月</b> ○国安地区人権・同和教育学習会 ○子ども相撲大会 ○子どもみこしかきくらべ大会 ○国安地区囲碁ボール大会 ○第2回国安地区ふれあい文化祭実行委員会	<b>11月</b> ○美化活動 ○ほがらか人生大学④⑤ ○国安地区ふれあい文化祭	<b>12月</b> ○親子凧作り教室 ○防火講習会・年末大掃除 ○第2回青少年健全育成協議会 ○しめ縄づくり
<b>1月</b> ○小学生と昔の遊び	<b>2月</b> ○第2回国安公民館協力委員会 ○さわやか女性学級② ○運動会実行委員会	<b>3月</b>

事業の予定は、新型コロナウイルス感染防止対策等で変更または中止になる場合がありますのでご了承ください

■令和7年度 国安公民館サークル学級長会の開催 5月8日(木)

国安公民館を利用してサークル活動をしている代表の方に集まっていただき学級長会を開催しました。各サークルの活動内容を報告したり、人権研修として人権啓発ビデオ「母のさがしもの」を鑑賞しました。今後も楽しく活動していただきたいと思っております。

～毎月10日は人権を考える日～

令和6年度 人権問題に関する市民意識調査報告から (その2)

人権擁護課、西条市人権教育協議会では、令和6年5月21日～6月10日に「令和6年度 人権問題に関する市民意識調査」を実施しました。これは、人権施策推進にあたり、5年に1度実施し、人権問題に関する市民の意識を把握し、今後の施策の基礎資料とするものです。  
(詳細について)  
西条市ホームページ(人権擁護課)をご覧ください。下記のURLからお入りください。  
<https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/jinken-yogo/ishikichosar6.html>

(問14) 部落問題(同和問題)について  
初めて知ったきっかけは何ですか。

ア 家族	185人	24%
イ 近所の人	57人	7%
ウ 小学校の授業	289人	38%
エ 中学校の授業	58人	8%
オ 高校の授業	10人	1%
カ 大学の授業	3人	0%
キ 学校の友達	14人	2%
ク 職場の研修	17人	2%
ケ 同和教育の集会や研修会	37人	5%
コ テレビや新聞などのマスコミ情報	19人	3%
ク インターネット・SNS	1人	0%
シ 部落問題にかかわる出来事があった	5人	1%
ス 覚えていない	31人	4%
セ 部落問題を知らない	16人	2%
その他	10人	1%
未回答	8人	1%

部落問題(同和問題)について  
初めて知ったきっかけ

「小学校、中学校、高等学校の授業」で知ったと回答した人が5割近い割合となっています。さらに、「家族」「近所の人」と回答した人は3割となっています。

また、年代別にみると、50歳代以下は、「学校教育」において初めて知ったと回答した人が多く、7割～8割となっています。

愛媛県で、人権・同和教育が学校教育の中で行われるようになったのは、昭和40年頃からです。

昭和27年広島県の中学校で、教師による差別事件が起きたことを契機に、当時の文部省は学校教育及び社会教育を通じての同和教育の徹底を指示する次官通達「同和教育について」を出しました。

また、昭和40年に「同和対策審議会答申」が出され、同和教育への関心が高まりました。

さらに、昭和47年、義務教育史上はじめて、ある教科書会社の中学校社会科教科書に同和問題に関する記述がなされ、同和問題学習の重要性と不可欠性が認識されはじめました。(本県で使用している社会科教科書に同和問題に関する記述が掲載されたのは、小学校は昭和49年、中学校は昭和50年のことでした。)

学校教育における人権・同和教育は、部落問題の科学的認識(偏見ではなく、科学的に正しく理解すること)のもとに「正しい」人権意識を育てることにあります。また、現在行われている社会教育における人権・同和教育の学習会、研修会等は、正しい人権についての学習を通して、私たちの誤った認識を正していくものです。

	18～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代～
家族	5.7%	7.6%	12.6%	8.0%	31.8%	41.1%
近所の人	0%	0%	0%	2.7%	6.0%	17.4%
小学校の授業	54.7%	65.8%	72.8%	69.9%	25.8%	5.4%
中学校の授業	15.1%	6.3%	7.8%	9.7%	8.6%	5.0%
高校の授業	1.9%	1.3%	0.0%	0.0%	2.6%	1.6%
大学の授業	1.9%	0%	0%	0%	0.7%	0.4%
学校の友達	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	3.3%	3.1%
職場の研修	3.8%	0%	2.9%	0.9%	1.3%	3.5%
同和教育の集会や研修会	1.9%	1.3%	1.0%	3.5%	7.9%	7.0%
テレビや新聞などのマスコミ情報	0%	5.1%	0%	0%	1.3%	5.0%
インターネット・SNS	0%	1.3%	0%	0%	0%	0%
部落問題にかかわる出来事があった	0%	0%	0%	0.0%	0.7%	1.6%
覚えていない	11.3%	5.1%	1.0%	2.7%	4.6%	3.9%
部落問題を知らない	3.8%	2.5%	0%	1.8%	2.0%	2.3%

西条市人権教育協議会 西条市人権擁護係